

平成 23 年 2 月 28 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は生産活動が弱含み、個人消費、雇用情勢、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連の一部に調整の動きがみられ、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年をわずかに上回ったものの、新車（乗用車・軽自動車）販売台数はエコカー補助金終了前にみられた駆け込み需要の反動減の影響により大幅な落ち込みが続いている。投資関連では、公共工事、住宅着工が前年を下回る一方で、民間建築工事は前年を上回ったものの、依然として低水準。その間、観光入り込み客数は大雪や新燃岳噴火の影響などにより、前年を下回った。

【生産活動】 … 弱含み

電子部品関連は、一部に生産調整の動きがみられる。

1月の**生コン生産（出荷量）**は、民間工事向け出荷は前年を上回ったものの、公共工事向け出荷が前年を下回り、全体で前年比 1.1%減となった。

1月の**紙パルプ生産**は、3.8%減と 2 カ月連続で前年を下回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いている。

12月の**かつお節生産**は、水揚げ量の増加もあり、4カ月ぶりに前年を上回った。

【畜産関連】 … 持ち直しの動き

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移する一方で、1月の子牛価格は前年を上回った。豚肉相場は前年を上回っている。ブロイラー相場は品薄感から、もも肉、むね肉ともに前年を上回っている。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 … 横ばい

12月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、下旬に気温が低下し防寒品など一部の冬物衣料品に動きがみられたものの衣料品は前年を下回った。一方、野菜の相場高などで飲食料品は前年を上回り、全体は0.9%増と3カ月連続で前年を上回った。

1月の乗用車新車販売台数は、エコカー補助金制度終了の影響が続き、29.2%減と4カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車が29.5%減、小型車が28.9%減と前年を大きく下回った。また、軽自動車も13.0%減と4カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 低調

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、6.8%減と11カ月連続で前年を下回った。各地区とも年末から年始にかけての大雪の影響で宿泊客が減少した。さらに霧島地区は新燃岳噴火により予約のキャンセルが多く発生した。種子島・屋久島地区も寒波の影響などで前年を下回った。1月の主要観光施設入場者数は大雪や新燃岳噴火の影響などで利用・入場者数が前年を下回った。

【投資関連】 … 低調

1月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

12月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を上回ったものの、水準は低い。12月の新設住宅着工戸数は、持家、分譲が前年を上回ったものの、貸家が前年を下回り、全体で3.7%減と3カ月ぶりに前年を下回った。1月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を上回った。

【貿易関連】 … 輸出は増加傾向

12月の輸出額は、半導体等電子部品、タイヤ・チューブが前年を上回り、全体で27.5%増と4カ月連続で前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油が前年並みとなり、全体で1.4%増と2カ月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】 … 足踏み

12月の有効求人倍率は、前月と同水準の0.47倍となり、雇用情勢は依然として厳しい。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 低水準で推移

1月の企業倒産は、件数が3件と前年同月（12件）を下回ったものの、負債額は9億48百万円と前年同月（7億55百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿児島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）